家政科生活総合ビジネス専攻

教育目標

家政学の基本を学ぶことによって教養豊かな生活人として成長するとともに、現代社会の仕組みを理解し、身につけた情報処理能力・ビジネススキルによって企業人として即戦力となる人材を育成します。

学科が求める学生像

- 1 社会の仕組みや社会情勢に関心を持っている人
- 2 将来企業人として働き、社会に貢献する意欲のある人
- 3 情報処理能力やビジネススキルの向上に積極的な人
- 4 家庭人としての教養を身につけることを望んでいる人

2年間の学び

1年次には「生活とビジネス」区分の必修科目はもちろん、その他の専門科目をできるだけ多く履修し、各種 検定資格に挑戦する。大妻教養講座や家政基礎科目も同時に学ぶ。特にコンピュータ関連の科目は「必修」と心 得、少なくとも word、 excel、powerpoint はマスターする。

2年次には就職活動、編入試験など将来に関わる活動に力を注ぎ、併せて進路に関連のある科目を履修し、資格に挑戦する。

履修モデル

《基本モデル》

【ビジネス全般を学び、「上級秘書士」「上級ビジネス実務士」の資格につながる】

区分	全学共通科目	専門科目
1年~2年	 ・基礎科目 I (必修)大妻教養講座 (必修)コタカ学 II (選択)コンピュータ基礎 B III (必修)キャリアデザイン I ・外国語 (必修)英語 I A 	 ・必修科目 ライフデザイン論 生活と経済 経営学総論 ビジネス実務総論 ビジネス実務演習 秘書学概論 秘書実務

《資格取得をめざす》

資格取得のために◎は必ず履修する科目 ○は履修すれば役に立つ科目 (必修) はカリキュラム上必修になっている科目

1 秘書技能検定、サービス接遇検定を目指す

区分	全学共通科目	専門科目
1 年	(必修) キャリアデザイン	(必修) ビジネス実務総論、ビジネス実務演習、秘書実務
2 年		(必修) 経営学総論、秘書学概論

2 日商PC検定を目指す

区分	全学共通科目	専門科目
1 年	○コンピュータ基礎 B	(必修) PC 文書作成 (必修) PC データ活用 ○インターネットと情報倫理
2 年	コンピュータ応用	

3 ファイナンシャルプランナー技能検定を目指す

区分	全学共通科目	専門科目
1 年		(必修) ライフデザイン論、生活と経済 ◎金融と生活 ○ビジネスと法律
2 年		

4 日商簿記検定を目指す

区分	全学共通科目	専門科目
1 年		②企業会計実務基礎 I ②企業会計実務基礎 II
2 年		(必修)経営学総論 ○企業会計実務応用

5 TOEICを目指す

区分	全学共通科目	専門科目
1 年		(必修) ビジネスベーシック英会話 I ◎ビジネス英語 I
2 年		◎ビジネス英語Ⅱ